

■平成28年度当初予算要求 ②要求状況

部局名	府民文化部
-----	-------

(単位：百万円)

【上限超過額】

政策的経費		(一般財源)
H28要求額	α	(3,334)
要求上限額	β	(1,844)
要求上限超過額		(1,490)

【全体総括】

既存事業については、予算編成作業通知で示された方針に基づき事業費の削減を行うとともに、個々の事業の状況に鑑み、制度の見直しや事業の再構築などを実施。

要求超過の要因としては学校施設等の耐震対策や施設の維持補修等で緊急性の高いものについては、防災・減災の取り組みであり、学生・生徒や府民の安全・安心の確保の観点から優先的に実施していく。また、府市において負担ルールが決められている分担金など、やむを得ないものは要求上限を超過して要求。

一方で、寄附、基金などの特定財源の確保に努めるほか、観光客の増加に伴う受入れ環境整備に関する行政需要や財源負担を安定的に賄うための負担のあり方について調査研究を行っている。

【部局長マネジメントによる削減効果】

取組み項目	取組み内容	削減効果額	
		事業費	(一般財源)
私立高等学校等授業料支援補助金の制度見直し	本制度の見直しにあたり、多子世帯への支援制度の創設と合わせて、制度の継続的な実施という観点から保護者負担を見直したものの。	▲ 614	(▲ 614)
民間との事業連携による関西国際空港内広域観光案内推進協議会負担金の見直し	関西国際空港内広域観光案内所の設置運営について、関西国際空港株式会社との事業連携により事業見直しを行った結果、役割分担により事業費を削減。	▲ 2	(▲ 2)
寄附金の獲得及び基金の活用	寄附金の獲得（90百万円）に努めると共に、基金の活用（686百万円）により一般財源負担を縮減。	0	(▲ 776)
府有財産（低利用地）の処分による収入の確保	大阪府立大学工業高等専門学校敷地について、低利用地を売却することにより収入を確保。（収入見込額は路線価ベース）	0	(▲ 330)
観光客受入環境整備の推進	観光客の増加により、観光客の受入環境整備に関する行政需要が増大することが予想されることから、行政需要の内容とその財源を安定的に賄うための負担のあり方について調査検討を実施。	-	-

【主な変動要因】

事業名	個別理由	拡充・新規	H28当初要求額	
			事業費	(一般財源)
私立学校耐震化緊急対策事業費補助金	私立学校・園に通う生徒・園児の安全を確保し、生命を守るため、校舎等の耐震対策の推進に必要な事業費を要求。	新規	518	(518)
大阪府立大学施設整備費補助金	府立大学の学生の安全を確保し、生命を守るため、学舎等の耐震対策に取り組むと共に、工業高等専門学校の校舎の劣化を防ぐため、計画と比較して事業費3.3億円増を要求。	拡充	1,972	(1,972)
私立幼稚園特別支援教育費補助金	障がいのある幼児の私立幼稚園での受け入れ態勢等を支援するため、対象園児の増に伴い、前年度と比較して事業費3.7億円（一財1.8億円）増を要求。	拡充	1,063	(544)
情報基盤整備事業費	府民お問い合わせセンターについて、5年に1度の更新時期を向かえ、府民サービスの維持向上と府職員の事務負担軽減に不可欠な同センターの運営やシステム整備等の経費を要求。	新規	141	(141)
ラグビーワールドカップ2019開催準備事業費	ラグビーワールドカップにおいて、開催自治体負担金や組織委員会拠出金、事業開催にあたり必要な交通計画等の調査、広報普及活動などに要する予算を要求。	拡充	105	(105)